

シンポジウム

夢をかたちに…行動するロータリー

ロータリーの会員の根にあるものは、社会の役に立ちたいという「奉仕の心」であります。

只、どのようにそれを形に表し、表現したらいいのか模索しているのが現状ではないでしょうか。

自らがオリジナリティを持って企画立案し実行する。そして手ごたえを感じる事、人様から喜ばれると、また力が湧いてくる。その力こそがロータリーの活力となると信じております。

地域の中で行動するロータリーを発表して頂くことにより「本音のロータリー」を感じロータリーの活動に誇りを見いだし、これなら自分でもできると行動を興すメンバーが一人でも増えたらこのフォーラムの意味は深いと思います。

ロータリーと地域社会との関わり、ロータリーが私の町では、こんなに役に立っている。この町でもこんなに役に立っている。

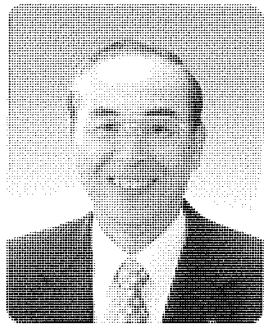
ロータリー活動に参加者全員が手ごたえを感じるシンポジウムでありたいと願っております。

- 宮崎北部 延岡東 RC 「延岡平和のいしじ」
日向中央 RC 「ひよっとこマラソン大会」
- 宮崎南部 日南中央 RC 「職業講話」活動について
- 鹿児島奄美 名瀬 RC 「ロータリー公園」
- 鹿児島東部 志布志 RC 「職業一日体験学習」
かのや東 RC 「ラオスへの運動靴支援」
鹿屋西 RC 「就職模擬面接試験」
- 鹿児島西部 指宿 RC
「巫女神楽伝承保存会」RCC
- 宮崎県西部 都城 4RC 「教育振興基金」
- 鹿児島中部 加治木 RC 「加音ホール」
国分 RC 「ミャンマーへ医療機器」
「交通安全キャンペーン・献血」

- 霧島 RC 「小学校へ図書券」
「中国への緑化支援」
- 国分中央 RC
「水泳 ロータリー杯争奪」
- 鹿児島市内 鹿児島城西 RC 「甲突川健康宣言」
甲南保険クラブ学校
- 鹿児島北 RC 「24時間チャリティソフト大会」
- 鹿児島西南 RC 「薬物乱用キャンペーン」
- 鹿児島西 RC 「職業選択フォーラム」
- 鹿児島東南 RC 「CAP の植林 補助」
- 鹿児島 RC 「小さなハートプロジェクト」
- 宮崎中部 宮崎南 RC 「少年少女球技大会」
- 高鍋 RC 「高校へ出前講座」
- 西都 RC 「高校へ出前講座」
- 宮崎中央 RC 「高校へ模擬面接」
- 宮崎中部分区 「新世代フォーラム」
- 鹿児島北部 串木野 RC 「グランドゴルフ大会」
- 出水 RC 「韓国との交流」
「ロータリー桜並木」
「新世代のための会議」
- 阿久根 RC 「中国への植樹」
「ソフト大会」
- 川内中央 RC
「一日キャンプ子供との交流」
「駅伝大会スポンサー」
- 川内 RC 「奨学金制度 20 年」
「英会話教室」
- 宮之城 RC 「友好農園」
「ネパールの子供里親」
- 大口 RC 「ESA アジア教育支援・ネパールの児童への支援」

皆様から色々な奉仕活動というものを各クラブから出していただきました。素晴らしい奉仕活動をされております。これもガバナー補佐の皆様のご尽力ではないかと思えます。奉仕のロマンというものがあります。そういうものを我々も夢を形に行動していきたいという風に思いますので、まず最初に各分区の奉仕活動状況を各二つづつ、各ガバナー補佐の方に話してもらいますので、宮崎県北部分区の木山ガバナー補佐よりお願いしたいと思います。

■ 宮崎県北部分区

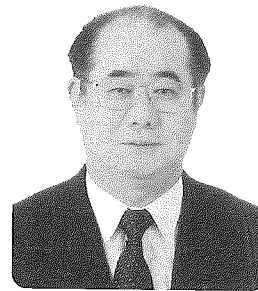


木山ガバナー補佐

皆様こんにちは。トップバッターでございますが、お手元の小冊子の21ページに行動するロータリー、宮崎県北部記載させていただきます。延岡東ロータリークラブから、平和のいしじ、日向中央ロータリークラブからひよっこマラソン大会という事で推薦をさせていただきました。実は宮崎県北7クラブありますので後の5クラブも当然社会奉仕とか実践をされております。ただ、県北としましては日向門川地区から1チーム、それから延岡チームから1チームという事であげさせていただきましたので、こういう形になりました。ちなみに、ここに載っていないクラブとしてちょっと申し上げますと、門川ロータリークラブは門川町の社会福祉協議会と協力しながら、介護福祉、福祉活動の方に全面的に協力されております。また、日向東ロータリークラブは福祉バザー、こちらの方を継続してやっております。大変市民の方に有り難く受け取られています。また、日向ロータリークラブは日向の方に小倉ヶ浜という綺麗な浜がありますが、そちらの清掃をやっておられます。基本的には3ク

ラブ合同でやっているところもあります。また、延岡の方に行きますと、延岡中央クラブ、延岡に松尾城というお城があります。こちらを3年計画で整備をしようという事で今年2年目に入っております。来年まで続きますと、これも市民の憩いの場所になると確信しております。また、延岡ロータリークラブは、小さな親切運動、青い鳥賞というんですけど、40年間ほど続けておりますし、中高校生の芸能の面で優れた方を表彰する文化奨励賞というものもやっております、こちらの方も10年ほど続けております。また、延岡はご存知の通り、川が綺麗でありまして、大瀬川、祝子川、北川、五ヶ瀬川とありますけれども、橋の日の清掃それからクリーン作戦等にも延岡3ロータリークラブが熱心に参加をさせていただいております。ところで今からご紹介しますひとつですが、ひよっこマラソン大会、こちらの方は日向中央ロータリークラブの梶原会長に後で発表していただきますが、本年で第10回目を迎えるという事でございます。当初クラブで発案してやりましたが、後の方は行政の方にお任せしまして実行面において協力していただいております。また、延岡東クラブさんの平和のいしじ、こちら延岡市の市政70周年記念が行われまして、これに関連しまして平和の大切さを市民に問おうという事で実行されました。起案者であり、発起人であります。今回は直先会長であります野中玄雄さんにこちらで語って頂きたいと思えます。そういう事で宮崎県北部の方から、二つ報告をさせていただきます。よろしくお願いたします。

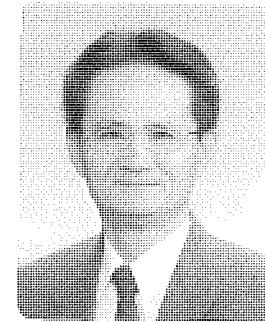
■ 鹿児島県奄美分区



喜入ガバナー補佐

奄美分区には3つのロータリークラブがあります。3つのロータリークラブに共通している奉仕活動のひとつとして、ロータリー公園美化清掃作業を行っております。今回はロータリー公園美化清掃作業について報告したいと思います。奄美大島は自然に大変恵まれておりまして、山にはソテツ・芭蕉・シダ類の亜熱帯植物原生林が茂っております。島の周囲は珊瑚礁で囲まれておりまして、海の色はコバルトブルーでございます。また、東洋のガラバゴスとも呼ばれておりまして貴重な生物が沢山生存しております。私どもはこういった自然環境の中で生活しております。今日のためにスライドを準備いたしておりましたが、時間の都合でご覧いただけません。このスライドをご覧いただくと一目瞭然、奄美の自然の素晴らしさに感動すると思えます。こういう自然をいつまでも大切にしなければなりません。この自然を大切にすることを育むためにもロータリー公園美化清掃作業は大きな役割を担っていると思っております。このロータリー公園は市民の目につきやすい、また景観の良い所に位置しております。本日はロータリー公園美化清掃作業を通じてロータリークラブとの関わり、市民に及ぼす影響などを具体的に検証いたしまして、後ほど名瀬ロータリークラブ元治会長にご報告させていただきたいと思えます。以上です。

■ 鹿児島県北部分区

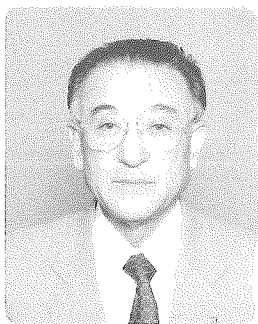


古川ガバナー補佐

皆さんこのパンフレットをご覧になってお気づきだと思うんですけど、私の分区は奉仕のデパートと言っても良い位各クラブがバラエティーに富んだ奉仕活動を展開しております。ここには、部分的な説明しかございませんけれども、例えば串木野のグランドゴルフ大会。これも串木野の東市来町を対象に毎年7月に開催されているそうなんですけど、これも今年で10回目になるという事です。それから他にも、串木野は非常に小さいクラブなんですけども、この少ない人数で東市来町のみやまという所に施設があるのですが、ここの子供達を毎年ボーリングに招待をするというような事を行っております。それから、出水クラブのロータリーの桜並木と書いてございますが、これは非常にスケールの大きなものです。皆さん行かれて見られると分かりますが、300メートルから400メートル位のそれこそ桜のトンネルと言っていいような実に見事な桜並木でございます。是非一度地区の皆さんに言って出水クラブの皆さんのこの桜並木によせる思いというものを実感していただきたいと思っております。それから、阿久根クラブはソフト大会と書いてありますけれども、これも長く続けておりまして、エリア内の全小学校を対象にしたロータリー旗争奪戦ソフトボール大会というものを開催されておりますし、それからロータリーアクトのクラブがありますので、ここの皆さんが夏祭りの後始末をするというような事もやっております。それから、川内のロータリークラブですがこれが毎年エリア内に4つの高校がありますけれどもここから4人の生徒を選んで、奨学金制度を今年で20年続けておられるそ

うです。それから川内の中央クラブは一日キャンプと書いてありますが、これは親のいない子供達の親代わりになって一日キャンプを甕島で会員のヨットに乗せて招待するというような事をやっておられます。それから大口クラブですが、これはここに書いてある他に市の文化会館前にロータリーの森という森をつくっていらっしゃいまして、ここの維持・管理をしておられます。それから私のクラブの宮之城クラブですが、これは宮之城の農業高校にからいもの苗をバイオで育ててもらってその苗を友好クラブにあります相模原のクラブに送り、そして相模原の補助でそれを育てて、秋に収穫祭があり、それに相模原の施設の方々を700人位づつ毎年呼んでそして、から芋掘りをするというような事をやっております。それですべて老人・子供、年齢層も幅が広くて、非常に地域社会に密接した地域社会のロータリーに対する偏った理解を避けるのに一番効果的な方法、非常に素晴らしい奉仕をしていらっしゃいますので皆様にご紹介いたします。それから、出水と阿久根が50周年と30周年になりますのでおそらくこの記念事業においても同じような考え方で素晴らしい記念事業をなさるのではないかと思います。以上です。

■ 宮崎県中部分区



鳥山ガバナー補佐

宮崎西クラブが過去にバングラデシュに病院を建設した事、それから宮崎北ロータリークラブですけれども定期的に宮崎神宮の清掃を行っているという事でございます。それから宮崎北ロータリークラブは先日10月13日月曜日の体育の日に少年少女球技大会、これは小学生対象なんですけども、男子はソフト

ボール、女子はバレーボール。それぞれ15チーム、12チーム集まって第27回を行いました。父兄や皆様のご協力をいただき、約500～600名集まったそうです。会場は会員の方々の施設を利用して開催されたという事です。それから宮崎東ロータリークラブは県立養護学校でロータリーの文庫本を贈呈しているという事でございます。付け加えまして、宮崎中央ロータリークラブがインターアクトの高校で就職の模擬面接を行っています。尚、県立養護学校と交流会を行っているという事。それから県立高校がありますけれども高鍋ロータリークラブが出前講座を行っているという事です。佐土原ロータリークラブは高校へ今年出前講座を予定しているという事も出ています。西都ロータリークラブは、打ち合わせが悪くて、出前講座だと思っていたのですが、先程訂正がありまして、中身が分かっていけませんので省略いたします。それから中部分区としましては新世代フォーラムに取り組んでいるので、これは後で詳しく報告いたします。以上です。

■ 鹿児島県西部分区

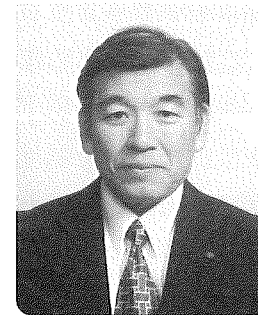


椎原ガバナー補佐

鹿児島県西部分区は5クラブなんですけどもここにかけられているのは指宿ロータリークラブの巫女神楽だけをあげてございます。時間の関係もあるだろうと思ひまして、謙虚に一件だけここにあげました。ただ、他のクラブも、例えば伊集院のクラブでは伝統の妙円寺参り、これの武者行列に関する表彰とか、加世田においては全国的に有名な砂の祭典のイベントに向けてとか、枕崎においてはきばらん海という夏のイベントがございますが、我々枕崎ロータリアンのメンバーも長年実行委員長と

いう事を1年がかりで努めております。今日は指宿さんだけあげてございますが、穎娃においても大野岳マラソンとか、そういう大きなイベントについても関与しておりますし、それでまた小さな地域に対する奉仕活動もやっておりますが、今日は指宿の巫女神楽伝承保存会という事で後でその時の奉仕委員長でありました中間君の方で詳しく話をさせていただきます。

■ 鹿児島市内分区



永岩ガバナー補佐

22ページの上から4段目に大会委員会の方でノミネートされております。6項目ございますので2分でございますと、大体20秒で一つづつご紹介でございます。

鹿児島北ロータリークラブ。市内の団地内で町内スポーツ振興会と共に24時間チャリティソフトボール大会の後援を行っておられます。クラブ会員も参加されておられます。青少年の健全育成のプログラムとして当クラブが参加されておられます。収益金は地域の学校及び骨髄バンクに寄付されておられます。鹿児島西南ロータリークラブ私の所属するクラブでございますが、クラブの会員が毎年谷山地区の薬物乱用防止街頭キャンペーンに参加しております。クラブの会員が谷山地区の覚醒剤シンナー乱用防止推進協議会の役員をして務めております。日夜活動を致しております。鹿児島西ロータリークラブ。インターアクト会員と鹿児島市内全高校生を対象としました職業選択フォーラムを開催されておられます。また一般人を対象にした現代社会のフォーラムを実施されておられます。前年度は日本の少子化と将来を考えるとと言うテーマで実施されておられます。鹿児島東南ロータリークラブ。環境保全委員会

がエコライフ鹿児島と協賛をされまして2001年度～2002年度はキャップの補助を受けられてまして高隈山の植林に会員も参加されておられます。2002年度から3年度は金峰町に植林を行っておられます。後程、この鹿児島東南クラブさんの方も説明をして頂きます。最後に鹿児島ロータリークラブ。海外青年協力隊と協力されて小さなハートプロジェクトに参加されております。この小さなハートプロジェクトは環境保全事業でありまして、熱帯雨林の保全の為の草の根運動の奉仕をされておられます。地球規模の環境保全活動でありましてもう13年前から実施されておられます。RIの要請に沿った顕著なプログラムであります。又、今期から人間尊重委員会の方でエイズの予防教育プロジェクト及び児童の危機対策プロジェクトも立ち上げて取り組んでおられます。以上6項目ご紹介申し上げます。

■ 宮崎県南部分区

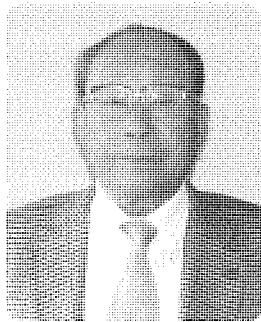


清水ガバナー補佐

それではご紹介をさせていただきます。宮崎県南部分区を代表致しまして日南中央ロータリークラブの大変素晴らしい事業の紹介を申し上げます。その事業は職業講話でございます。この事業はRI等で盛んに推進されておられます。職業講話の講師を派遣するという事でございますが、何とこの日南中央ロータリークラブは今年ですと11年目でございます。1993年からこの事業に取り組んでおられて、地域の職業高校4校、日南工業高校、日南振徳高校、日南農林高校、日南学園、この4校を対象に毎年実施をされてきておられて、講話を聞いてくれた生徒数がすでに2500人でございます。講話者88名にのぼっております。

られて頂きます。

■ 宮崎県西部分区

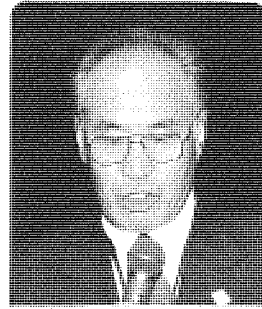


柳田ガバナー補佐

時間が経過したということでは私話することはないんですが、実はですね私は寂しい限りですがせっかくの体験というか発表会というので3分の1も残っていないですがね。残った人達は本当にありがとうございます。また下におられるんですけども。そういうことで2・3分で終わります。実はですね、この都城は4クラブでございますけれども、ここにも冒頭からいらっしゃいます、島津先生の発案でですね今から数えてみましてらですね、23年前にですね昭和55年ですけども、4クラブ合同で教育振興基金というのを創設したわけです。当時はこれはもちろん財団法人ですけど、当時は金利が高かったですね。それで金利だけでその高校生を今現在11校11名ぐらい奨学生を見ているわけですけども月8千円ですね、その金利を持ってできたんですけども、各クラブ4クラブですけども基金を募ってやっております。そういうことでもう長いことどれだけがあったか私調べましたけれども、卒業生がなんと164名ですね卒業されております。そういうことで月8千円ですけども生徒達は返還する必要はないわけですけども、実際この教育振興基金は、都城地域だけの4クラブで運営されています。それで一方ですね、各方面から非常に高く評価されておりました今ガバナーにお聞きいたしました64クラブ中他のクラブがですね、2・3クラブがやっているようだというぐらいで、もちろん都城が発祥の地ではないかという風に感じます。

■ 日向ひょっとこマラソン

日向中央 RC 梶原 万次



こんにちは、地区大会の旗を持って集って参りました。宮崎県の北部の日向中央ロータリークラブでございます。最初の発表クラブということで光栄に思っております。

元気よく発表したいと思っております。日向市はひょっとこ踊り発祥の地でありその踊りをさわりを少し紹介致します。時間に制限がございますのでよろしくお願い致します。緊急ですので音楽ありません。口でいきたいと思います。

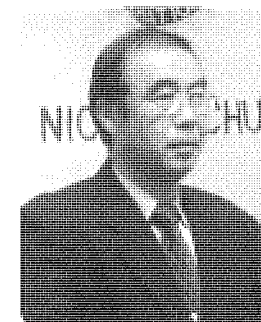
「ひょっとこ踊り」

本来なら時間がありましたら正式に踊りたいところですが時間がないので、このとほけたお面を付けたユニークな踊りがあるということでありまして上は赤い上着と下の方は日本古来の下着で踊ります。また、基石も有名で囲碁大会も行われております。毎年行われる日向ひょっとこマラソンに毎回協力させて頂いておりますのが日向ロータリークラブの会員でございます。この日向ひょっとこマラソンの始まりは1991年平成3年日向市政40周年の事業の一貫として日向地区クラブに提案し実行しました。この事業は当年度ガバナー井之上秀雄様から全国で例を見ないユニークでしかも地域の活性化に貢献する画期的な事業であったと高く評価され地区大会で表彰されました。この事業を実施するにあたっては大変な労力と資金が必要です。資金もさることながら、計画・計画立案、全く未経験の素人集団のロータリーの情熱と団結でやり遂げた一大事業でした。この事業は資金面・沢山のスタッフの動員、労力の問題等でロータリーの独自の事業としては計画は無理との判断で、市政40周年事業として終わりました

が、再度平成7年復活。この事業は日向市の一大イベントとして継承発展されることになりロータリーの大会資料を元に開始され今年は10周年の記念大会となります。協賛金を出して名を連ねている大会は沢山ありますが、スタッフとして汗を流し体を使って楽しく活動して、地域にも高く評価されつつあるのは我がクラブの誇りであります。今年のRIテーマ、手を貸そう、夢を形に、このロマンに日向ひょっとこマラソンの開催日を掲げて3月14日日曜日今年さらにステップアップしますので大会選手のエントリー及び雄大な太平洋と、優しい住みたくなる町日向に来ていただければ歓迎致します。以上日向門川地区の発表とさせて頂きます。ありがとうございました。

■ 職業講話活動

日南中央 RC 黒木 健次



日南中央ロータリークラブの黒木でございます。先程は清水満雄ガバナー補佐ありがとうございました。私があるに付け加えて言うことはないなと言う感じですが時間を頂

いておりますのでここで発表させて頂きます。職業講話活動、もう今では学校が進路指導のカリキュラムの一つとして取り組まれておられて、ようやく定着した感がございます。それと同時に継続していく責任を感じております。9月には早速前年度実施致しました3校、3つの高校の一つの高校から職業講話の依頼文書が参りました。内容につきましては、会員の方々の貴重な体験談が生徒達の進路意識の高揚となり進路決定の要因にもなっておりますと、実施日が来年の3月15日日曜日5時限目職業講話。6限目が職業講話及びコーディネーターとの意見

交換会。対象学年2年生5クラスということでございます。昨年度より学校側からの要望で2限目に意見交換会を取り入れて、大変さもかなりなものなのですがやりがいも今のところ感じております。講話者は子どもたちの為に真剣にそして思いを込めて話しを致します。講話によって子どもたちに与える影響の程度はなかなか推し量ることは難しいんですが、私は自信を持って言えることが一つあります。それは、講話者にとって自分の仕事そしてこれまでの生き方を振り返る絶好のチャンスであり講話を終えた後の充実感は何事にも変え難いものだと思います。また子供達から感想をもらいます。その中で話しを聞いて、出来るか出来ないかではなく、やるかやらないかだということがとても印象深かった。何事も色々考えるよりまずかかってみることが大切だと思った。そして自分の強い意志があれば色々なことを力にできるんだなと思った。それは何歳になっても変わらないことだとわかった。この講話を参考にして私もこれから色々なことに挑戦していきたいと思った。とこういうような感想文を頂きまして、来年もまた頑張るかと思っております。終わります。

■ ロータリー公園

名瀬 RC 元治 盛一朗



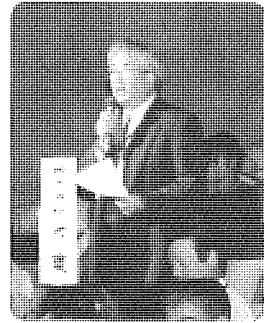
名瀬クラブの会長をしております元治と申します。それではロータリー公園について説明いたします。奄美空港から約50分名瀬市内の入り口にロータリー公園はあります。昭和54年今から24年前、RI75周年記念事業の一つとして設立されました。面積は2516平方メートル。坪になおしますと763坪の

大きくなります。当時どのような公園作りをするかということで苦労されたようですが、大島本島を形どって石の配置をしようということになりました。今は当時の面影はありません。現在公園の前に港大橋が建設中であり、11月中旬には完成の予定でございます。公園から見る眺めは素晴らしいものになると思います。また、公園と港大橋の間に三角浜という白い砂浜があります。現在この砂浜をどのようにして自然を残し利用するかということが議論されているところであり、それでは、ロータリー公園とロータリークラブ、市民との関わりについて報告します。1、公園の美化・清掃作業。2、ロータリー公園として市民に浸透しているロータリーの広報活動に繋がる。3、ガバナー訪問時、来島記念として記念植樹や記念碑を建てている。4、奄美は気候に恵まれ草が茂るのが早いので、清掃作業はハブの排除にも繋がる。この文言は私は省略したかったんですけども、ガバナー補佐がぜひ入れてくれということで入れてあります。5、名瀬ロータリークラブ名瀬中央ロータリークラブ、年に2・3回くらい清掃作業を行い親睦を深めている。6、今年の花火大会において名瀬ロータリークラブは家族親睦会を行った。7、時計台を設置している。最後に奄美のPRをしたいと思っております。今年奄美は復帰50周年を迎えます。県体を始め色々なイベントが企画されているようではありますが、暇と金がある方はぜひいらして下さい。終わります。

■ ラオスへの運動靴支援

かのや東 RC 田上 明

只今紹介頂きました鹿屋東ロータリークラブの前年度の国際奉仕を担当いたしました田上と申します。先程、河本ガバナー補佐からも紹介されましたが、きっかけは海外協力隊シニアボランティアに参加する定年退職をされた鹿屋出



身の瀬筒さんがきっかけでございました。その方からメールでラオスのゴミ焼却場で働く人達が裸足で作業しているのが非常に怪我が絶えないと。いらなくなった運動靴でいいから協力してもらえないかということで鹿屋工業高校の生徒達に卒業の子供達の運動靴を提供して頂きましてその年は会員全員で靴を洗って梱包して送りました。それが428足送りまして、4月に送ったんですけども、笑い話、なんでしょうか、最初のうちは靴を履いてこなかったらしいです。よそ行きにしたそうです。12月ぐらいになりまして履きつぶしてからやっと現場へ履いてくるというのが経緯だったようでございます。2年目の昨年度ですが、今年度ももう一回やろうということで鹿屋東ロータリークラブが持っておりますバンドでチャリティーコンサートをやって市民に呼びかけましたところ東中の生徒が372足とか鹿児島県美容学校生徒から578足とか、会場になっておりますホテルに何千足という靴が集まりまして今年の4月に靴を7068足、作業着を150着、それとホテルに忘れた傘とも150送って頂きまして、20フィートのコンテナでラオスへ向けてバンコク経由でジャイカのラオス事務所へ届いたそうです。その結果もメール等で写真等送って頂いております。その記事がですね、新聞等には4社で6回紹介されテレビでも紹介されまして、遠くは四国の八幡浜の新聞でも紹介されて八幡浜ロータリークラブでも取り組んでみたいから情報をくれないかということでこの資料を送ってあります。今年度も10月の9日に今年度の国際奉仕委員長が鹿屋東中の生徒会が自ら呼びかけまして集めて頂いた靴が400足を越えるのが集まりまして先日集荷をして今月の末か来月の頭にはラオスへ送るということになっております。その瀬筒さんが2年の任期を

終わりました来月の26日には鹿児島へ帰ってこられるということですので楽しい交流ができるんじゃないかと思っております。

■ 甲突川健康宣言

鹿児島城西 RC 納 利一



城西ロータリークラブの納と申します。貴重な時間をありがとうございます。ロータリーに入会させて頂いたときロータリーの綱領と4つのテストに出会いました。そしてロータリークラブが職業奉仕を大切にしていることを知りました。私の職業分類は内科医です。ロータリーはまず職業奉仕と言われております。職業奉仕の延長線上で社会奉仕を行っていくわけですが、どうすれば素晴らしい奉仕ができるだろうか、近所のロータリアンと一緒に話し合いました。地元の中学校・小学校2つ中学校がある甲南中学校区を鹿児島城西ロータリークラブの奉仕モデル地区とさせて頂き、ロータリーの社会奉仕の在り方を実践しながら研究してみることにになりました。そして平成元年に甲南保健クラブがスタート致しました。甲南保健クラブの規約の中から目的だけを読ませて頂きます。目的：力を合わせてお互いの健康と安全と安心を守り育てながら平和で住み良い地域社会を築いていくこと。健康づくり村町づくりを目標とする。私が支持しました鹿大第2内科の佐藤教授が鹿児島ロータリークラブの会員でした。弟子の私がロータリークラブに入会したことを喜んで下さり人間、社会、自然の調和をモットーにしている生命科学振興会を紹介して下さいました。そして、ロータリークラブと生命科学振興会の共催の講演会が実現しました。以来、甲南保健クラブが当番世話人になっ

て年1回以上の集いが行われるようになりました。6年前からガバナーエレクトの三木先生が実行委員長で甲突川の集いが実行されております。最後に甲突川宣言を発表致します。人の健康は心と体と気の調和。人間の健康は社会の健康自然の健康すなわち地球の健康の中にある。この地球を生物を育む星として永続させたい。この人類共通の願いの実現を目指しつつ全ての国及び国民が共生していく道を求めさらにすべての動物や植物が共生する地球的調和時代を築いていく道を歩いていきたい。甲突川の健康は流域の健康のシンボル。森の健康、川の健康、海の健康、水の飲める甲突川を共生・循環・永続を合い言葉に平和で住み良い安定した流域社会作りを続けていきたい。甲突川が健康になれば世界中の川が健康になり地球の健康が実現していくことを期待したい。甲突川の健康から地球の健康。2003年6月1日甲突川の集い。甲突川健康宣言を実現出来るために甲突川健康基金とでも呼べるものを創設できたらと思っております。そしてその最初の事業として甲突川上流に水源の森を作りたいものです。そしてそれを「ロータリーの森」と命名したらどうでしょう。ロータリーの夢を見て私の話を終わらせていただきたいと思っております。どうもありがとうございました。

■ 新世代フォーラム

宮崎県中部分区 鳥山 浩



中部分区9クラブでやっておりますが発表致します。新世代委員長会議をずっと開催しまして2000年2001年度に青少年問題について市の教育委員会・警察署それから市と警察の少年補導員・赤十字・産婦人科の先

生等に集まっていたきまして9クラブの会長・新世代委員長が一同に集まって勉強会を実施いたしました。色々な報告を受けました。現状の犯罪、少年補導の状況・それから性犯罪・エイズの現状、また宮崎市の行政、どう取り組んでいるかということ報告しあってロータリアンみんな現状に驚きました。そういったことを何かしようということでフォーラムの形を作った訳でございます。第1回目の会議を2001年に開きましてテーマを「21世紀を担う青少年を育成しよう、副題といたしまして今、地域社会に何ができるか」としました。児童相談所の方々、親としての心得とは何かということで基調講演を行いパネルディスカッションを中学校の先生、校長先生、警察本部の少年課の方、それから少年指導員の代表、青年会議所の代表、市の青少年育成センターの方々に集まっていたきましてフォーラムを行いました。2年目は、2001年2002年の2年目は若者を対象にしてテーマを性に絞って、望まない妊娠と性感染症もあるんだよということで、講演を行って参りました。若者の性の現状、妊娠の性感染症ということでその中で発表されたことで宮崎県の未成年の墮胎率が日本一というのがびっくりしましたパネルディスカッションと致しましてコーディネーターに会員であります細川産婦人科の先生にお願いしパネリストに中学校の養護の先生、青年会議所の代表、20歳代の男女、高校生の男女で行いました。この会も大変よい評価を頂きました、但し高校生の参加が非常に少なかったということで、3年目の2002年、昨年です、前回は反省いたしまして、どうしたら高校生が集まるか真剣に考えまして実行委員のメンバーを広く呼びかけまして、中学校・高校の養護の先生、それから医科大学の先生方、市の保健所、それから養護学校の学生さん、そういった方達が性に関心がある方々達が集まっていたきまして、実行委員会を作って協議しました。高校生を対象にしたテーマでございま

て、「say yes 照れないで大人 考えて若者」副題と致しまして「僕たちの性は軽い 心開いて性を語ろう」と致しまして基調講演は宮崎医科大学の先生で若者1万人の調査、宮崎県のクラミジア感染の実態ということを行いまして世界的にクラミジアの感染が流行しておりますが、調査の結果、中間報告ですけれども宮崎でも同じかもしくはそれ以上の感染率であるという中間報告があり参加者一同びっくりしたところでございます。4年目の今年、性に関しての3回目の新世代フォーラム、9月27日先月行いましてここでテーマはですね「say yes これでもいいのか大人達」で大人を対象にしたフォーラムでございます。中学校の養護の先生が学校での性教育の実態を基調講演で行いまして、パネルディスカッションではコーディネーターを実行委員長が西クラブの林実行委員長が努めて、養護の先生、児童相談員、それから助産婦の先生方がパネリストを努めて頂きまして内容については中身の濃いものでありましたけれど性について大人も子どもたちもみんなどのように対処しているかわからないのが現状であったと思われる。今後は学校・教育委員会・PTAが率先して家庭・学校・地域社会が取り組むことを期待致しまして、性に関してのフォーラムは終了致しました。また、来年からは新しいものに取り組みもうと思っております。以上でございます。

■ 英会話について

川内 RC 松元 邦明

川内ロータリークラブの幹事の松元と申します。先程、来年阿久根ロータリークラブさんが創立30周年、出水ロータリークラブさんが創立50周年と紹介がありましたが、実は我が川内ロータリークラブが来年創立50周年を迎えます。宜しくお願い致します。今から20年前の



30周年を記念して市内の高校生に対する奨学金とこの英会話を始めました。英会話教室は県と市の英語指導助手 ALT の方が先生となり開催されそこへ資金面での援助をさせて頂いております。昨年度も2名のALTの方に対して歓迎会を実施致しまして、ロータリーでのクリスマス例会への招待、また卓話の依頼、さらには帰国を前にした送別会の時には日本の伝統の浴衣を作成して贈呈致しております。現在は九州電力の川内営業所で英語に堪能な社員の方々の協力もいただきながら毎週水曜日、生徒20名～30名で英会話教室を実施致しております。今後とも川内ロータリークラブにおきましては独自の授業と致しまして物心両面より応援していきたいと考えております。最後になりますが、実は我々川内のロータリアンは援助は致しておりますが、会員の英語のレベルは決して高くないことを申し添えて終わりと致します。ご清聴ありがとうございました。

■ 財団活動 巫女神楽伝承保存会

指宿 RC 中 間 宏



巫女神楽といひますのは若い女性が雅楽に合わせて奉納するという踊りでございます。ロータリーの地域社会共同隊つまりRCCでございますが、平成13年5月19日宮崎でこのことを知りまして早速指宿へ帰るマイクロバスの車中で同僚に私はRCCを作りたいということをお願いしたわけでございます。温かい会員のご協力とご指導におきまして7月にはその方向付けができましたし、10月には

RCCの認定証を頂いております。何故、巫女神楽保存にしたかといひますと、指宿には1300年近い歴史ある指宿神社があります。市民の家内安全と商業の繁盛を願って浜下りという行事がございます。200人から300人で行列して浜まで下り、そこで民族芸能などするわけですが、残念ですが戦前まで行われておりました巫女神楽の奉納がございませんでした。そこでぜひ、この巫女神楽を復活したい。そして伝承して保存をしたいということで会員にお願いしRCCになった訳でございます。巫女神楽の保存は青少年の育成と市民の文化を通じての情報作りに起用できるものとして願いがございました。尚、巫女神楽につきましては沢山の子供達が参加してくれております。まず最初はインターアクトと高校生によります第1回目の約1年後ですよ、14年度の浜下りで初披露をしてくれました。次に中学生によります、指宿で行われました地区のインターアクトの大会でオープニング、セレモニーのオープニングで活躍してくれましたし、今指宿の市役所の職員が来年1月の第2日曜日に行われます菜の花マラソンのオープニングの為に特訓中でございます。尚、巫女の中にはすでに踊りじゃなくて雅楽でも活躍しています。このように、巫女は単なる巫女だけの世界じゃなくして広く市民に文化を通じての活躍を今後期待をしているところでございます。最後に巫女神楽につきましてキャップに2000ドルいただきました。ロータリーは財団にお金を出すだけじゃございません。ありがとうございました。以上でございます。



コーディネーターより

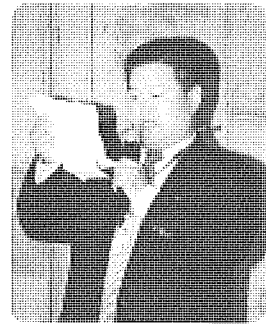
キャップの話が出ましたので調べてきたことを発表させていただきます。コミュニティアシストプログラムという略でキャップ。地域社会プログラムに対して補助されるお金でロータリー財団に申請をして認められれば地区の補助金 DDF からアシストされます。キャップ自体は非常に好評でしたので次年度より地区の補助金として継続されるということになります。今後はロータリー財団に申請しなくても DDF から地区の裁量で地区の補助金として支出できるようになるますのでキャップの名称は無くなりますが実質的には資金の活用が容易になるということでございます。キャップの上限は一万ドル下限が1000ドルということでしたが、地区の補助金の上限は3年前の補助金総額の60%のうちの20%、つまり3年前の補助金の12%が上限ということになります。下限はありません。ただしあらかじめ、地区が財団に対して補助金申請をしておく必要があるということです。

コーディネーター

時 任 保 彦 (都城中央 RC)
吉 本 直 幸 (都城中央 RC)

■ 財団活動 植林活動

鹿児島東南 RC 上 園 哲 生

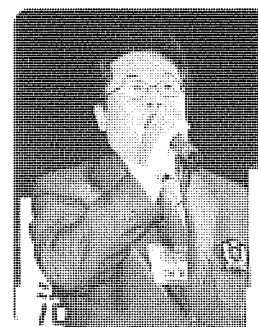


鹿児島東南ロータリークラブの上園です。よろしくお願いたします。先程お話しがございましたように、財団を使った植林活動ということで報告をさせていただきます。地球環境の悪化が嘆かれる今日少しでもロータリークラブとして地域の環境問題に貢献すべく3年前に新しい委員会が当クラブに設置されました。それが環境保全委員会ということでございます。時を同じに致しまして、先程ご説明がございました地域社会支援プログラム通称キャップの募集の発表がございました、そこで早速ロータリークラブの会員が理事を務めますエコライフ鹿児島等各方面の協力を得まして鹿屋市高隈地区の国有林0.57ヘクタール1200本の苗木を植林するためのプログラムを申し込みましたところプロジェクト第885号として承認をされ2000ドルの補助金を頂くことができました。そこで楠・ねずみもちなど大体6種の苗木を求めロータリアンは元よりローターアクトの会員そして地元の小学生・中学生その保護者と・地域の方々と約200名程で植林を行うことができました。今年度下刈りをいたしましたところ、すくすくと育っておりました。2年目の次年度は度々そんなに助成がでるものではなからうということでキャップの申請はせずうちのクラブのロータリアンの方より色々な品物を提供していただきオークションを行いその売上金を7種類の2000本の苗木代として寄付していただきました。そして、松食い虫被害で大変苦しんでいる金峰町国有林0.8ヘクタールに同様の協力を得て植林を実施いたしました。自

治体を始め、空中散布による松食い虫の対策は必死で行われておりますけれども我々は複合林による森を作り実がなりその実を食べに来る鳥によってその樹木の中にある線虫という松食い虫を自然のサイクルの中で退治をしたいものだとということでそういう場所を選びました。只その7種類の植林のうちホルトの木だけが野ウサギの被害にあってしましましてこれは予想外でありました。今年度は来る11月9日の日にやはり金峰町海側の国有林0.8ヘクタールにホルトの木の苗木を除いた6種類の1000本の苗木を植林するつもりでございます。大変微力でありますけれども古里の自然を守る一汁になればと念じております。以上をもちまして報告とさせていただきます。

■ 加音フェスタ

加治木 RC 荒 川 徳 義

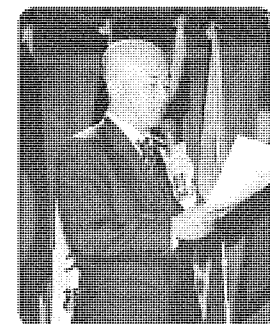


加治木クラブの荒川でございます。ロータリー加音フェスタについて説明をさせていただきます。これは私ども30周年の事業の一環として立ち上げました事業でございます。我々地区の間でお年寄りとか子供そういう方々が色々な趣味を持っていらっしゃるしまして、踊りとか簡単に言えばマジックショーとかそういう方々が発表する場を作ってあげようじゃないかという形で現在の安満バスターガバナーを中心に立ち上げた事業でございます。現在は7年目になるわけですがけれども参加団体が50団体参加人数が800人ほどの事業でございます。2日間に渡りましてやっける訳ですけども観客数の方は3400名ぐらいに2日間に分けて来ていただいております。最終的にはこれは10年でロータリーの方は身を引こうと考えております。

その理由は一般の団体の方々に実行委員になっていただきまして、その方々が11回12回20回40回という形で加音フェスタを維持していただこうという風に考えております。予算としましては200万組みまして現在は160万。あと3回ですのでそういう形で11回目からは民間の方々に実行していただこうと。我々ロータリアンはサポートだけになるという形になることでございます。それと、今年から特に実行員会の中に団体の代表の方を中心に3年後を見据えて事業を進めているところでございます。年齢的には幼稚園児から90歳の参加者でございます。3年間頑張っていきたいと思っております。よろしくお願致します。

■ 延岡平和のいしじ

延岡東 RC 野 中 玄 雄



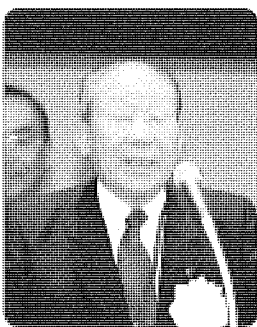
延岡東ロータリークラブ直前会長の野中でございます。延岡ロータリークラブ、延岡中央ロータリークラブ、延岡東ロータリークラブの市内3ロータリークラブで取り組みました社会奉仕活動の延岡平和のいしじについてご紹介を致します。この行事は去る6月27日から29日の3日間に渡って足元の平和から世界の平和をテーマに行ったものですがその内容は3部門からなりその一つには今から58年前の昭和20年6月29日の太平洋戦争における延岡の空襲。この空襲では延岡市民308名が犠牲になりましたが、その悲惨なる空襲写真展と絵画展、また南太平洋のプーゲンビル島。5万人以上の戦没者が数えられる島ですけれども、その遺品展。またユニセフ宮崎支部の協力によるユニセフアフガニスタンエアパネル展等平和を祈る記念行事。そして第2部門は新世代の

育成。平和教育の一環として沖縄県民平和映画「月桃の花」を無料上映。この映画には市内の二つの中学校から250名及び一般市民500名が来場しまして、終戦間際の沖縄の悲惨さに驚かされました。

3ロータリークラブで協力し合って、多くの市民に購入していただき全体の運営資金といたしたところでございます。いずれにいたしましても、肝心な地域住民・市民の反応はどうかと申しますと大変良好であり、特に地元マスコミでは夕刊紙の一面トップ、朝刊紙でも詳しく報道してもらい、また来場の参加者からは戦争体験者の話しを若い世代に伝える機会とする延岡平和のいしじにしてもらいたいとの声も沢山聞かれました。願わくは今回の3ロータリークラブの協力行事を起点に延岡の空襲記念日6月29日を戦争と平和をテーマに生命の尊さや戦塵犠牲者への慰霊感謝の心を養う平和記念日制定となりますように今後改めて3ロータリークラブの強力な連携を心から願っているところでございます。

■ 教育振興基金

宮崎県西部分区 柳田 温 清



実はですね、詳しくと申しますと結局こういうことなんですね。この都城だけではないんですね。郡部を入れての高校が11校あります。それをちょっと読み上げますと

県立高校ですけれども。都城泉ヶ丘高校、都城商業高校、都城工業高校、高城高校、財部高校、都城西高校、都城農業高校、これは私立です都城高校、都城東高校、都城聖ドミニコ学園、そして最後に都城泉ヶ丘の定時制。この11校に毎年11人の奨学生をしていますけれども、実は

この1年生からはどういうわけか2年3年に渡って送っているわけですが、実は先程も申しあげました164名が卒業致しました。この役員と申しますが、理事が私ももちろんですけど、各クラブから4名ずつ理事幹事が出て16名で構成されております。先程も申しあげました通り、理事長は島津先生でございましてこれはもうずっと26年間連続理事長をしてもらっています。このことにおきましても先程申しあげましたが、基金がですね今現在約1億円ぐらいの財源があるわけですが、これをどんどん使うわけじゃないんですね。各クラブから先程申しあげました募金を募ってそして金利はほんとわずかですね調べてみますとそこで奨学金を渡しているわけですね。そういうことで調べてみたらですね、もう第一回のこの高校大学・ほとんど大学にいつている訳ですけどももう最初の奨学生はすでに40歳になってるんですね。もう早いもので。もう色々結婚したりして子供達もだいぶなってるんじゃないかなと思います。そういうことで先程も申しあげましたが、この教育振興基金制度もよく考えたら色々条件がございましてけれども、例えばですね、年収500万円以下とか家庭がそういう条件もありますけれども、そういうのを選考しながらやっていくわけですが、詳しく知りたい方は事務局にいつてもらえれば要領がちゃんとあります。それでこういう風に奨学生、15年度の学生募集要項もありますのでこういうことが、そしてまた報告書もございまして。こういうのを勉強されたいいいのではないかと感じます。以上でございました。ありがとうございました。